

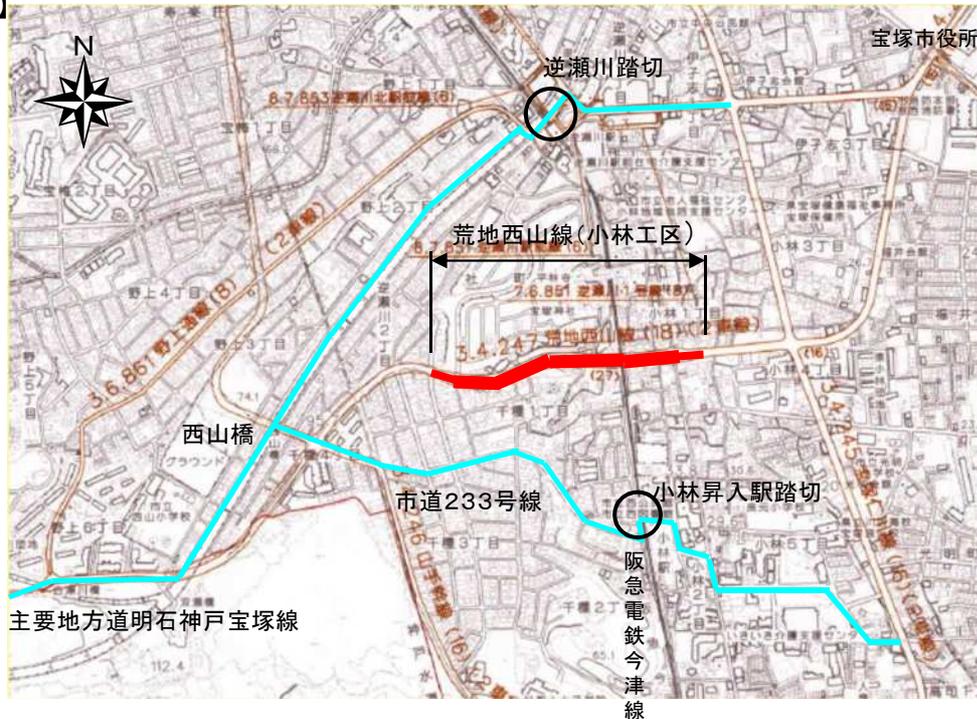
都市計画道路荒地西山線(小林工区)整備事業の整備効果

【事業概要】

本路線は武庫川右岸地域における東西幹線道路であり、主要地方道明石神戸宝塚線を補完する道路として整備を行い、市内東西地域の交通の円滑化を図ります。

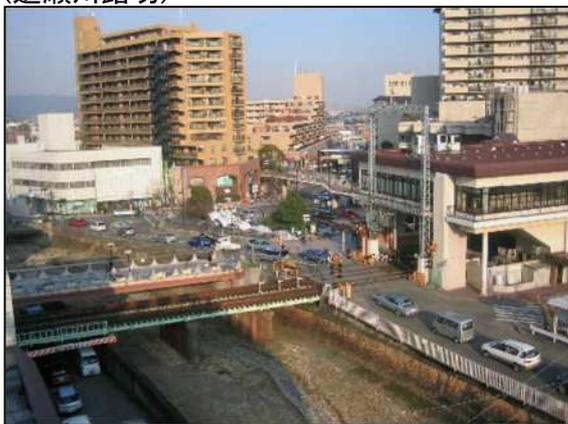
事業延長:633m 計画幅員18~27m 事業期間:平成8年度~令和8年度

【位置図】



【地域における現状の課題】

阪急逆瀬川駅、小林駅周辺の交通混雑解消
(逆瀬川踏切)



(小林昇入駅踏切)



【期待される整備効果】

①逆瀬川踏切及び小林昇入駅踏切の交通量削減

	整備前(台/日)	整備後(台/日)	削減数(台/日)
逆瀬川踏切	約4300台	約2500台	約1800台
小林昇入駅踏切	約5500台	約3000台	約2500台
計	約9800台	約5500台	約4300台

※約4割の削減

②災害につよいまちづくりを推進する道路整備

宝塚市の震災復興重点整備路線であり、宝塚市地域強靱化計画で「強靱化を推進する主な事業」に位置付けられていることから、早期整備による事業効果の早期発現が望めます。